

新型コロナウイルス感染症対応の段階的緩和について

この3年間、当校では新型コロナウイルス感染症対策として様々な取り組みをしてきました。おかげ様で、この3年間、学校関係者から重病者や死亡者が出るような事態は避けられ、学校運営を継続することができました。当校の生徒や教職員、また関係者の皆様には多大なご協力をいただき、感謝しております。

現在、新型コロナウイルス感染症の5類適応などの議論が進んでおり、少しずつ元の社会生活スタイルに戻していく試みがされています。当校でも、新型コロナウイルス感染症対策として行っていた対応を4月以降**段階的に緩和していく**ことを予定しています。政府の決定事項、出入国在留管理庁の方針、東京都の方針、社会の変化などを参考に、今後の対応方法を決定していきます。

以下の項目については、現在までに当校が行ってきた対策です。時期を見て、これを段階的に緩和していきます。詳細につきましては、その都度皆様にお知らせします。

- アクリル板やアルコールスプレーなどの各所設置**
- 課外活動や卒業式などのイベントの中止や縮小**
- 感染拡大時のオンライン授業や休校、分散登校などの対応**
- 感染拡大時の時差出勤やテレワーク対応**
- ワクチン接種時の公認欠席適用**
- 校舎入口での検温と37.5度以上の発熱者の校舎立入禁止**
- 発熱時の休学適用**
- 濃厚接触者の自宅待機と休学適用**
- 教室や廊下などでのマスク着用義務**

なお、新型コロナウイルス感染症が5類相当に指定された際も、以下の対応は継続します。これは、5類であるインフルエンザなどの対応と同じです。

- 陽性者の出席停止と休学適用**